

みんなの思いが届きますように・・・

国見のあんぽ柿の復活を願い
今年も心を込めて
一つひとつの灯りをともしました。

冷たい風が吹く12月12日、藤田駅前にたくさんのボランティアが集まり、柿が入ったペットボトルを並べ、灯をともしました。

「町を元気に、明るくしたい」、「町全域であんぽ柿の生産が再開できますように」との思いを込めた取り組みです。



①キャンドルを見つける高校生②復興を信じ、一つひとつ思いをこめて③廃棄されるはずの柿。でも、光を入れて再出発④明日の国見の復興を信じ⑤⑥みんなで力を合わせ⑦一人ひとりの思いが・・・

今年三年ぶりに、モデル地区であるあんぽ柿の加工が開始されましたが、まだ一部です。来年こそは、全量が加工できる年になって欲しい。そんな気持ちから、今年も923(くにみ)明るくし隊の皆さんが「あったかい」キャンドルを灯しました。

今年で二回目の「パーシモンキャンドルパーティー」。今年は、昨年よりも多くの柿を準備しました。事の始まりは、丹精込めて作った柿が原発事故後収穫されても、廃棄処分されてしまうこと。柿への「鎮魂」をしよう。柿を利用して何かできないか。そんな熱い思いを抱いた人々が、みんなで相談し、そして、地区の人々からヒントをもらい開催するようになりました。



パーシモンキャンドルパーティー

目次

2	平成26年 年頭のごあいさつ
4	目次
5	パーシモンキャンドルパーティー
6	あつかし山ビッグツリー
8	職員給与等の状況
10	平成25年度まちづくり懇談会
12	まちからのお知らせ
15	復興のあしおと
16	笑顔のひろば
17	まちのサークル くにみグランドゴルフクラブ
18	小さな天才たち 国見幼稚園
20	国見町ラヂオ課もたんFM
21	保健だより
22	くらしの情報
24	生涯学習つうしん
26	カレンダー

～今月の表紙～



毎年恒例のあつかし山ビッグツリー。今年も、町民の皆さんのご協力で、実施することができました。ご協力いただきました、皆さん本当にありがとうございました。